



編集・発行

十日町情報館・NPO法人らいぶフォーラム
〒948-0072 十日町市西本町2丁目1番地1
TEL/025-750-5100 FAX/025-750-5103

「らいぶフォーラム」は、十日町情報館と図書館分室の図書館サービス業務を受託している市民による非営利団体です。2014年2月にNPO法人となりました。

深まる秋、読書の秋、 図書館へ行こう



お待たせしました！

リサイクル本市を開催します

情報館で不用になった図書・雑誌を提供します。

日 時／11月25日(火)～12月14日(日)午前9時～午後7時

会 場／2階ギャラリー

対 象／どなたでも

価 格／1冊50円(一部特別価格あり)

集まったお金は資料の購入費に充てます。

細かいお金とお持ち帰り用の袋等をご用意ください。



毎回大盛況です

新潟県立図書館 電子書籍体験会

県立図書館が無料で提供している電子書籍サービスを体験できます。申込みは不要です

日 時／11月22日(土) 午前10時30分～正午、

午後1時～3時

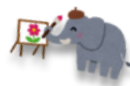
会 場／2階インターネットコーナーとなり

対 象／中学生以上



問合せ／新潟県立図書館(Tel:025-284-6001)

この夏読んだ、この1冊2025 みんなの読書感想画



大好きな本、心に残った本のイラストを展示しています！

期 間／11月23日(日)までスロープに展示中

開催しました！ 山下多恵子文学講座Ⅶ

「読む」ことの楽しさ、「想う」 ことの喜びー芝木好子の世界

「その時代に生きた人々の吐息が伝わってくるようなお話でした。」「作家の生涯や生い立ちを知ることで解釈の幅が広がることを実感しました。」参加者アンケートより。

山下さんの豊富な知識とやさしい語り口で参加者の方々に文学の世界へといざないました



利用者カードの有効期限をシールで表示します

新規登録、3年ごとの更新の際に、カードに有効期限を記載したシールを貼ることといたしましたので、ご了承いただきますようお願いいたします。



📅 12月から3月まで、川西分室の平日の開館時間が変わります。

●平日 午前9時～午後7時

(4月～11月は午後8時まで)

●土・日曜日 午前9時～午後5時



第104回名作読書講座

『星の王子さま』 サン＝テグジュペリ／著

サハラ砂漠に不時着した飛行士は、ほんとうのことしか知りたがらない「小さな星」の王子さまに出会います。フランスの作家であり飛行士であった著者は地中海の沖合で行方不明となり、死後刊行された本作は子どもから大人まで長く読み継がれています。



『星の王子さま』
サン＝テグジュペリ／著
内藤 濯 訳（岩波書店）

日 時／11月23日(日・祝) 午後2時～3時15分
会 場／第1集会室
対 象／中学生以上
講 師／庭野三省さん
定 員／25人(申込み不要)

11月のおはなし会

◆情報館 (○内は対象)

1日(土)／おはなしびよびよ(乳幼児)

8日(土)／おはなしびよびよ(乳幼児)

15日(土)／読み聞かせの会 どんぐり

(幼児～小学校低学年)

22日(土)／おはなし「たまてばこ」(乳幼児)

29日(土)／おはなしびよびよ(乳幼児)



◆川西分室

15日(土)／おはなしの会「ふきのとう」

(乳幼児～小学校3年生くらい)



◆松代分室

8日(土)／おはなしたんぽぽ(幼児～小学校低学年)

本のちから (20)

子ども読書推進コーディネーター 林 篤子

先日、小学校2年生の読み聞かせ授業に伺いました。満40歳以上の本の中から選書した4冊を、クイズを交えて読みました。途中にぎやかになりそうになったりすることもありましたが、先生のお声掛けですぐにお話の世界に戻り、どの子も最後まで本当によく聴いてくれました。教室を出る時には、子どもたちが人懐っこい笑顔で見送ってくれました。

その後、子どもたちが書いてくれた感想を嬉しく拝読していると、谷川俊太郎さんの『ともだち』という本についての、あるお子さんの感想が非常に心に残りました。

「私は、友だちは2番だと思っています。1番はお母さんだからです。」と。今まで多くの子どもたちに読んできましたが、このような感想は初めてでした。心がじんわりと温くなるような感覚になりました。こんな風に感じる、素直で純粋な子どもの心を見逃さないでいたいと改めて強く思いました。

谷川俊太郎さんは子どもの頃、お母さんが大好きだったそうです。夜、谷川さんが床に就いた後も家事をしているお母さんが、時々ふと、本当にいるのかしら、いなくなってしまうたらどうしよう、と心配でこっそり部屋まで見に行ったこともあると、あるテレビ番組で話していました。そんな谷川さんに、このお子さんの感想をお伝えしたい気持ちになりました。

子どもたちの感想からは多くのことを学ばせてもらっています。『ともだち』は1年生から6年生まで読み聞かせをしています。学年によって受け止め方が違うと感じます。シンプルな文章に込められた深い内容に、改めて本の力を感じました。子どもから大人まで多くの人の胸に響く絵本です。ぜひご一読ください。



『ともだち』

谷川俊太郎／文
和田誠／絵
玉川大学出版部

11月の テーマ図書



2F 一般向け

◇お仕事中！ ◇芸術の秋

1F 児童向け

◇いろいろなおしごと ◇芸術っておもしろい！



11月16日(日)は 家読(うちどく)の日

「家読(うちどく)」は「家庭読書」の略で、「家族ふれあい読書」の意味です。毎月第3日曜日は家族で読書を楽しみましょう。

十日町情報館

●開館時間 午前9時～午後7時 ●休 館 日 第2・第4月曜日、特別整理期間、年末年始(12/29～1/3)

各分室の開館カレンダーは、十日町情報館「WebOPAC」のウェブサイトでご確認ください。



ホームページ



Instagram